

決算委員会の審査から

平成15年(2003年)度の各会計の決算は、一般会計が単年度収支では1億7888万円の黒字、9特別会計の総計は13億4787万円の赤字です。また、事業会計は水道が4億4037万円の黒字、病院が1億1539万円の赤字です。

市議会では、これらの決算を閉会中に特別委員会で審査し、12月定例会の初日に認定しました(一般会計は賛成多数で認定)。審査の一部をお伝えします。

なお、委員会の会議録は市役所の情報公開課をはじめ、図書館に備えており、市のホームページでもご覧になれます。

一般会計

保育所の超過負担額削減に向けての方策は

問 今後、急速に進む少子・高齢化社会においても、保育行政というのは真剣に取り組まなければならないが、税収が減少し財政状況の厳しい折、本市の保育所運営にかかる国が定める基準を超えた支出負担額削減に向けた計画はあるのか。

答 保育行政は、子どもたちの発達を保障する一番根幹の問題であるので、財政健全化の視点を基本に置きながらも、子どもたちが健やかに育つのに必要



元気な子どもたち(藤白台保育園)

家庭への派遣を検討せよ

問 不登校の子どもを持つ保護者は、精神的な苦痛も大きい。そのため、自ら学校にカウンセリングを受けに行くことは困難である。スクールカウンセラーを家庭へ出張させる考えはないか。

答 本市では、不登校等に対しては、江坂公園自転車駐車場場のうち、江坂公園自転車駐車場場の利用率が約30%と特に低くなっている。なぜか。また、将来、ほかの用途への転用も含め、何らかの対策を検討すべきでないか。



江坂公園地下の自転車駐車場

利用率の向上を図れ

江坂公園自転車駐車場

問 市税の事務に従事する職員に対し、一律に月額6000円の手当を支給しているが、早急に廃止すべきではないか。

答 国では、税務行政の困難

片山市民プール

夏期営業時間の延長を

問 片山市民プールの室内プールは、夏期の7月1日から8月末日までの間は、午後6時までの営業となっており、夜間しか利用できない労働者などから苦情等も寄せられている。夏期についても午後9時まで営業

する考えはないか。

答 夏期プールの営業時間の延長については、利用者などから要望があることは認識しているが、営業時間を延長するには、人員配置に伴う費用や、利用者数を十分に把握する必要がある。今後、近隣市の状況を踏まえた上で、指定管理者制度への移行の中で検討していきたい。



片山市民プール

市立休日急病診療所

今後のあり方を問う

問 小児科医師の確保が困難になり、今年度から市民病院の休日・夜間小児初期救急診療体制が大きく変わったが、小児科の患者数が多い休日急病診療所を維持したことは評価できる。済生会千里病院の建て替えに関連して、同診療所のある千里保

護をどう管理していくのか。

答 事務事業については、評価システムを活用し、個々の事業単位で見直し等を行っているが、今後は、見直しの取組みを一層強めていくため、事業のグループ化を図る中で、どの事務事業が有効で市民の満足度が高いものであるか、評価を行っていききたい。

事務事業の管理

どう取り組むのか

問 本市では平成12年(2000年)に財政健全化計画を策定し、事務事業の見直し等により経費の削減に努めてきたが、その一方で新規・拡充事業の実施により152億円が支出されており、何のための財政健全化が分からない。今後、市は事務事

業をどう管理していくのか。

答 急激な高齢化が予測される中で、介護保険制度の持続性を考え、介護予防施策の充実、特に小学校区単位での総合的な地域介護体制が求められてきている。



転倒予防教室での柔軟運動

病院会計

医業分業への移行

薬剤師の定数を検討せよ

問 平成10年(1998年)の建築基準法の改正により、今まで行政のみが行っていた建築確認・検査業務が、民間機関でも実施可能となった。現在、建築確認申請のうち何割が民間機関で処理されているのか。また、民間機関が行うことで問題点はないか。

問 平成13年(2001年)度から、医師の処方せんに基づき病院外の薬局で調剤を行う「医業分業」が開始されたが、これによる医業収益への影響はどうか。

問 平成14年(2002年)度決算より赤字額が減少しているが、その理由は何か。

問 平成15年(2003年)9月に急性期病院としての施設基準を取得し、診療収入が増加した点などで、約1億5800万円の収支改善が図られた。



薬剤師による服薬指導

水道会計

早期に取り組み

水道料金は、口座振替のほか、市の窓口は金融機関でしか納付できない。市民の利便を図るため、土・日曜日を含め24時間利用が可能なコンビニエンスストアで納付ができるようにすべきではないか。

問 水道料金は、口座振替のほか、市の窓口は金融機関でしか納付できない。市民の利便を図るため、土・日曜日を含め24時間利用が可能なコンビニエンスストアで納付ができるようにすべきではないか。

問 今後、薬剤師の定数について、どうしているのか。

問 経営改善のための計画は、ほかにも考えているのか。

問 経営改善のための計画は、ほかにも考えているのか。

問 経営改善のための計画は、ほかにも考えているのか。